

## くもつと250年 懐かしき風景をもう一度(湊いっき)

両津

▲竹馬はむずかしいようです



11月13日(土)、湊地区商店街において「湊いっき」が開催されました。

この行事は、例年行われている湊定期市を拡大する形で今年初めて行われました。会場では、定期市のほか「昔に出会う町 湊」というテーマの下、「古いもの美術館」「昔の写真展」「昔の遊び子供広場」など一昔前の湊地区やそこに住んでいた人々の生活が紹介されていました。

会場に訪れた人々は、一昔前の生活道具や写真、遊具を見て、「そういやこんなの我が家にもあったなー」とか「昔、ここの近くで働いていたんだ」などと懐かしそうに会話をし、楽しい一日を過ごしていました。



▲多くの人がにぎわいました ▲昔が懐かしく思えます



## くもつと250年 植樹会

佐和田

11月21日(日)、佐和田地区で植樹会が開催されました。

午前は「よみがえれ松」の会主催で、30名のボランティアが参加しました。佐渡地域振興局の新村さんの指導のもと、シルバービレッジ佐渡の保安林内にクロマツの苗300本を植樹しました。

「よみがえれ松」の会は、松林の大切さを再認識し次世代の松林づくりに貢献することを目的に、平成11年に結成されました。結成後、毎年松の植樹活動を行い、今回の活動を含め、いままでに1,700本の松の植樹を行いました。

また、植樹後に、国の無形文化財に指定されている文楽人形が披露され、首と手の動きで感情を表現する芝居を、参加者は真剣な眼差しで見つめていました。



▲大きく育ってね

午後からは、「緑の募金」森づくり事業により、佐和田の余熱利用施設、ビューさわたで植樹が行われました。この植樹会は市役所佐和田支所が主催し、ビューさわたの空きスペースに植樹することで施設がより一層、地域住民の憩いの場となることを目指して開催されました。

時折、小雨が降るなど天候が心配されましたが、20名のボランティアが参加し、西香園の佐々木さんの指導のもと、ヤマザクラ、ツツジ、ヤブツバキやミヤマビヤクシンを植樹しました。

植樹後は、お茶が配られ参加者は、来年花が咲くことを期待しながら、植栽された木を眺めていました。



▲記念撮影

## くもつと250年 第23回 新穂地区展

新穂



11月27日(土)、28日(日)に新穂総合センターで、新穂地区展が行われました。

洗練された技と努力の結集は、全1,083点にのぼりました。書道・絵画・版画・工芸・写真・短歌・盆栽などそれぞれに訴えかけるものがあり、鑑賞に訪れた多くの人たちがその質の高さに関心した眼差しを向けていました。



## くもつと250年 新そばまつり(相川そば生産組合主催)

相川

▲楽しくそば打ち



地元のそば粉とだしを味わってと、11月21日(日)あいかわ開発総合センターで第2回「新そばまつり」が開催されました。

600食限りの相川産そば粉100%の十割(とわり)そばを食べようと市民が大勢訪れ、会場は新そばの香りに包まれました。

そば打ち体験講座には親子が楽しくそばを打つ姿があり、午後の早食い大会は10人の若者が競って参加して早く食べる人、お腹が空いていたため早食いながらしっかり味わって食べる人などが入り混じって、会場から盛んに声援があがっていました。



▲おっ!懐は早いな

## くもつと250年 猿八山の市

畑野

11月14日(日)、今回で10回目となる「猿八山の市」が猿八集会所・鳥越文庫前を会場に開催されました。

猿八ならではの特産品や、佐渡島内各地から多数の手作り産品などの出店が並び、大勢の方が訪れにぎわいました。



▲ずらりと並んだ特産品



▲大勢の人でにぎわいました

## くもつと250年 第43回 東京赤泊会・ふるさと交流懇談会

赤泊

▲古橋(こし)や喜寿の方へ記念品贈呈



11月21日(日)、東京都千代田区「日本教育会館」を会場に「第43回東京赤泊会・ふるさと交流懇談会」が開催されました。

関東在住の赤泊地区出身者と佐渡から参加の赤泊地区住民が、年に一度都内で親睦を図るこの懇談会も、昭和37年に第1回目を開催し今回で43回目。

佐渡市となり初めて開催された今回の懇談会には、高野市長および市議会議員はじめ佐渡市から47名が出席し、地酒を囲みながらの懇談会ではお互いの近況や親戚知人の話題に花を咲かせていました。関東の方へのお土産のおけさ柿や会場内で即売したかやの実など懐かしい味が大変喜ばれました。

赤泊民謡愛好会による「佐渡おけさ」「相川音頭」などが披露されると、会場内はたちまち「佐渡」一色の雰囲気。お互いに来年の再会を約束し盛会のうちにお披露喜となりました。



▲故郷の佐渡おけさ披露



▲懐かしい方との懇談